



中東危機でモノ不足深刻化、生産現場に灯る赤信号

産業競争力強化法を巡り参院経産委で議論、職場環境や「みなし大企業」の課題浮き彫りに

皆さま、ご安全に！村田きょうこです。

中東情勢の影響を心配しています。原油の供給不足に伴う価格の上昇は、ガソリンなどのエネルギーから、家庭や企業が使う様々な製品へと、この先波及していくとされています。労働組合の皆さんからも、塗料、シンナー、潤滑油、手袋、梱包資材等、多くのものが供給不足や価格高騰となっているとの声をいただいています。政府も代替輸入先の確保や流通での目詰まり対策に動き出しましたが、アメリカとイランの関係が修復されない限り、解決には至りません。他の国と連携し早期の和平案締結への働きかけにも尽力すべきと考えます。



【参議院資源持続委】ナフサ不足の実態把握を100%すべき！

5月20日、参議院資源エネルギー・持続可能社会に関する調査会で、質問に立ちました。

	村田きょうこ議員の質問	政府側の答弁
1. ナフサやシンナーなど化学製品の供給不足と在庫把握について	ナフサやシンナーなどの供給不足に対し、統計にない情報も含め100%の状況把握をすべき。	一部に需給の詰まりが生じており、関係省庁や商社と連携して現場の声を丁寧に把握する。 (井野経済産業副大臣)
2. ナフサの価格転嫁支援について	中小企業が負担を被らないよう、貸付金利引き下げなど踏み込んだ金融支援が必要ではないか。	取引適正化や価格転嫁、金融支援などを含め万全を期していく (井野経済産業副大臣)
3. 洋上風力発電とEVリサイクル	洋上風力プロジェクトの進捗把握や、EVバッテリー等の国内リサイクル体制の進め方は。	投資や人材への影響を調査し、法案審議や省庁連携を急いで国内の資源循環を推進する。 (井野経済産業副大臣・青山環境副大臣)



【参議院経産委】ナフサ不足についてセーフティネットの充実を求める

5月28日、参議院経済産業委員会で質問に立ちました。

	村田きょうこ議員の質問	政府側の答弁
1. 中東情勢によるモノ不足と高額転売問題について	石油製品の供給不足やECサイト等での高額転売への対策、セーフティネットの充実を求める。	備蓄放出での供給確保、転売事例の収集・解消を検討。相談窓口設置などで取引適正化に全力を尽くす。 (赤澤経済産業大臣)

2. 大胆な企業支援に向けた税制手続きの緩和について	投資促進税制(産業競争力強化法案)の手続きが中小企業には煩雑である。簡素化や広報強化をしてほしい。	審査基準の公開、マニュアル作成や相談窓口の整備により、広く活用をサポートする。 (赤澤経済産業大臣)
3. 「みなし大企業」の支援・扱いについて	大企業の資本が入り、中小企業向け補助金等が使えない「みなし大企業」へ、柔軟な見直しをしてほしい。	現場の困りごとを重く受け止め、付加価値額などの条件や政策目的を踏まえ今後の見直しを検討する。 (赤澤経済産業大臣)
4. 働く人の質の向上・職場環境へのこだわりについて	①投資促進税制について、トイレ・更衣室整備も税制対象とすること。 ②在職者のリスキング支援をすることで、一度会社を辞めたとしても再度戻ってもらえるような支援をすること。 ③工場敷地内の緑地規制緩和を求める。	①就業環境整備は生産性向上に寄与するため、柔軟に判断できるよう詳細なガイドラインを検討する。 ②個人の給料上昇に繋げる流れを重視し省庁連携を深める。 ③敷地外緑地の活用特例の詳細設計を進め、更なる規制緩和も必要に応じて検討する。

【5月の国会見学の紹介(一部)】



5/8 JAM大阪市内北地区協議会



5/22 JAM静岡議員団会議



5/15 中国工業労働組合



5/29 JAM四国愛媛地区協議会

【発行元】JAM 本部 政策政治グループ
〒105-0014 東京都港区芝2-20-12
11F
TEL:03-3451-2451 公式サイト
⇒<https://murata-kyoko.com/>